



目指せ！オリンピック選手 7/31

日本サーフィン連盟の主催でキッズ・プール・サーフィンスクールが、B&G海洋センターで開かれ、小中学生18人が参加しました。最初は難しかった板の上に立つ動作もすぐに上達し、サーフィンの楽しさを体験しました。山崎咲那さん(御前崎小6年)は「水の上に立つのが楽しかった」と話しました。

◀講師に板を押してもらいバランスをとって進む



メロンをより身近な存在に 8/18

県温室農業協同組合静南支所が夏作メロン品評会を初めて道の駅「風のマルシェ」で開きました。同支所長の山下智久さんは「日頃から農作物を売っている場所で開催することで、アローメロンを身近に感じてもらえたらうれしい」と話しました。当日はメロンの抽選会も実施され、道の駅利用者を楽しませました。

◀見た目や味、糖度で審査していく



地域で協力して古道を復元 8/20

地元有志で立ち上げた「城山古道保存会」が、古道の復元作業を実施し、25人が参加しました。参加者は、戦国末期の山城である「比木城山」の古道をウォーキングコースとして整備するため、生い茂る下草や道にかかる木の枝を払い、道が崩れていた部分を重機で補修しました。

◀邪魔になる枝を切り落とし道の脇へ寄せていく



風を操りヨットを動かそう 8/21

御前崎市と牧之原市の小学4年生から6年生17人が、御前崎港マリーナで開催されたヨット教室に参加しました。講師である相良高校ヨット部の部員らと一緒にヨットに乗りながら、操舵の仕方を教わった参加者は、「速度を変えるのが難しかったけど風を感じられて楽しかった」と話しました。

◀ヨット部の生徒にコツを教わる児童ら